



# 2025.2.5~6

## 体験活動指導者のための リスクマネジメント研修会

参加費：9,800 円（教材、宿泊費、食費 3 食込）

定員：20 名(先着順)

会場：国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市）

自然体験活動の安心安全のために指導者自身がスキルアップすることが大切です。

基本的な内容から最近の新たなリスクまで、体験活動の安全管理・リスクマネジメントについて一通り学べる研修会です。



### ●こんな方におすすめ

- ・安全管理、リスクマネジメントをイチから学びたい
- ・自然体験活動の企画をするためにリスクマネジメントを知りたい

※CONE（自然体験活動推進協議会）リスクマネジメントディレクター資格の申請も可能です（条件あり）。

### ●当日の内容

- ・リスクマネジメントとは？
- ・活動におけるリスク
- ・事件事例の研究
- ・ヒューマンエラー

### ●講師

- ・北川健司（アウトドアサポートシステム/岐阜県）
- ・田口真嗣（オンウィップス/長野県）

国立中央青少年交流の家

（担当：高瀬）

〒412-0006

静岡県御殿場市中畑 2092-5

TEL0550-89-2020

E-Mail:fujinosato@niye.go.jp

富士のさと



## ●スケジュール

2月5日(水)

2月6日(木)

|                                    |                  |
|------------------------------------|------------------|
| 10:45 集合・開講式                       | 起床、準備            |
| 11:00 講義「リスクマネジメント概論」ーリスクマネジメントとは？ | 9:00 演習「安全管理体制」  |
| 12:00 昼食（食堂）                       | 10:30 アクションプラン作り |
| 13:00 講義・演習「活動におけるリスク」ーリスクの洗い出し    | 11:30 まとめ        |
| 14:30 講義・演習「事故事例の研究」               | 12:00 閉講式、解散     |
| 16:00 講義「ヒューマンエラー」                 |                  |
| 17:00 オリエンテーション・チェックイン・夕食          |                  |
| 18:30 演習「緊急事態への対応」                 |                  |
| 19:30 研究協議「最近のリスク事情について」、情報交換会     |                  |
| 以降 自由時間・入浴・就寝                      |                  |

※講習の進行状況により、内容を変更することがあります

※リスクマネジメントディレクター資格を取得希望の場合は、指導経験等の条件をクリアするか、事前研修が必要となります。（申し込み後ご案内します）

## ●申し込み

専用参加申し込みフォームからお申し込みください。

1月24日(金)を締め切りとします。なお定員に達した場合は、その時点で締め切りといたします。

<https://forms.office.com/r/EZjVNkUW3r?origin=lprLink>



## ●その他

- (1) 参加決定者には1月15日(水)より、ご入力いただいたメールアドレスに二次案内を送信いたします。
- (2) 事業中、体調不良となった場合は、ご帰宅いただく場合があります。また、事業直前（事業開始日の3日以内）に、本人や同居している方に発熱や嘔吐、下痢などの体調不良等がありましたらご連絡ください。症状等によっては、参加を見合わせていただく場合があります。
- (3) 宿泊は、あかまつ棟（個室・シャワー・トイレ付）となります。
- (4) 食事は交流の家内レストランでの食事になります。ビュッフェ形式でご提供いたします。食物アレルギーへの対応必要な方は申し込み時にご相談ください。
- (5) 降雪が予想される時期です。自家用車でお越しの際はご注意ください。なお、御殿場駅より路線バスで来所することも可能です（御殿場駅9:40発→交流の家10:00着が便利です）。
- (6) 参加決定後、参加できなくなった場合は、速やかにご連絡ください。直前のキャンセルは、キャンセル料をいただく可能性があります。
- (7) ご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

